

●タウンコレクティブ南小岩

居室1：和室6帖+1.5畳収納 家賃6.7万円/月
居室2：洋室5.5帖（収納付）家賃4.9万円/月

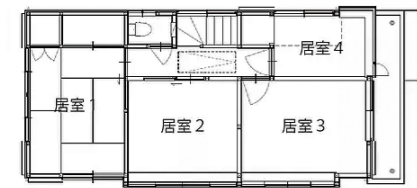
所在地：江戸川区南小岩1丁目
最寄駅：JR総武線「小岩」駅から徒歩17分

居住人数：一軒家 4名程度
共用部：キッチン、ダイニング、和室8畳間（掘りごたつ付）トイレ2ヶ所、庭、自転車置き場

共益費など：居住者組合で決めて運営します



1階平面図



2階平面図

お知らせ

居住者のブログ・FB・インスタグラム

実際の暮らしの様子はコチラから
スガモフラット
<https://blog.goo.ne.jp/sugamos2014/>
<https://www.instagram.com/sugamons212/>
コレクティブハウス聖蹟
<https://www.facebook.com/ch.seiseki/>
コレクティブハウス大泉学園
http://blog.livedoor.jp/ch4_oizumi/
タウンコレクティブ南小岩
<https://www.facebook.com/tc.koiwa/>
https://www.instagram.com/minami_koiwa

その他の空室情報はコチラ



目白オフィス 毎週木曜午後は OPEN DAY

会員みなさんにお気軽にお越しいただけるよう、毎週木曜午後をオフィスオープンデーとしています。事務局メンバーがおりますので、お話をしながら、関連書籍や資料などもご覧いただけます。目白にお越しの際にはぜひお立ち寄りください。

※事前に事務局までご一報ください。

TEL: 03-5906-5340 / E-mail: info@chc.or.jp



Facebookページも公開中！

一軒家でコレクティブな暮らしを

タウンコレクティブ南小岩は、コレクティブハウジングの暮らしをまちなかに展開し、居住者同士で地域の人とつながりを持つ暮らしを作っていくという住まいです。

建物は2階建ての一軒家で、2階に4室のプライベートルームがあり、1階のCOMMONルームは地域の人とつながりをつくる場にもなります。また、奥の和室はゲストルームとしても利用できます。

住環境は、江戸川、新中川、荒川、篠崎公園などサイクリングやジョギング、バーベキューやピクニックに最適な環境が整っていて、河原ではサッカーや野球、バドミントンなども大いに楽しめます。自転車好きにはとても魅力的な環境で、そんな居住者が仲間との出会いを楽しみにしています。

TC南小岩で「壁塗り体験会オープンハウス」

7月7日、タウンコレクティブ南小岩では、壁塗り体験会オープンハウスとして、壁の下塗りを実施しました！養生を仕上げ、石膏ボードの目地どめをするのにひと苦労でしたが、迎えた当日は楽しく下塗りを終えました。外部からも4人が参加し、人生初の(?)本格的な塗りに興奮ぎみでした。

ランチにはみんなで冷麦をすすりつつ、差し入れの手づくりデザートを楽しんでおしゃべりしました。日が暮れるまでの作業は大変だったけど壁の塗り上がりにはかなり満足でした。次は8月10日、いよいよ仕上げ塗りの予定です！（居住者Y）



「投稿コーナー」投稿募集

「これこれ新聞」では、話題にしてほしい記事を読者の皆様より募集しています。投稿はコチラ↓
ペンネームを添えて、collecollego@gmail.comまで。

「これこれ新聞」編集サポーター募集！

これこれ新聞編集部では写真を撮ったり、記事を書いたり、アイデアを出して下さる、サポーターを募集しています。
collecollego@gmail.comまでご連絡ください。

【編集後記】

取材を重ね、コレクティブハウスの良さを一言で述べるならば、利便性や間取りでなく、結局は良いメンバーと出会い、繋がりが関わりから得られる心地良さなのかもしれない。(編集部員O)



隔月刊
CHC

これこれ新聞

【リレー連載】コレクティブハウスとは：

「ソーシャルキャピタル」つまり人間のつながりという資本」という言い方があります。これを支える住環境、住空間。いわばCHは両輪で理想的。やや理屈っぽいけど、暮らすという基本を共に創る。まじ豊かな関係です。

近隣ともつながる暮らし
コレクティブハウス本町田 参加者募集中

このたび、新たなコレクティブハウスが、来春、東京都町田市に誕生することになりました。実に6年ぶりの新たなハウスの立上げとなります。



多摩丘陵の稜線が見える風景

企業の寮だった建物が、コレクティブハウス28戸とCOMMON付き賃貸住宅41戸に生まれ変わります。コレクティブハウスとCOMMON付き賃貸住宅、全体が緩やかに繋がって、さらには近隣との関係も考えながら、豊かな暮らしの場になっていくよう計画しています。



パティオを囲んだ廊下越しに見えるCOMMON

アトリウムではマルシェができそう

居住希望者向けワークショップがスタート

来春3月のオープンに向けて説明会を開催していますので、ご興味のある方はお気軽にご参加ください。近隣の方々にもコミュニティをつくり暮らすコレクティブハウスについてご理解いただこうと、町田市地域活動サポートオフィスにご支援いただき、町田市の市民協働推進課にもプロジェクトを説明させていただき、今後のことを相談しています。

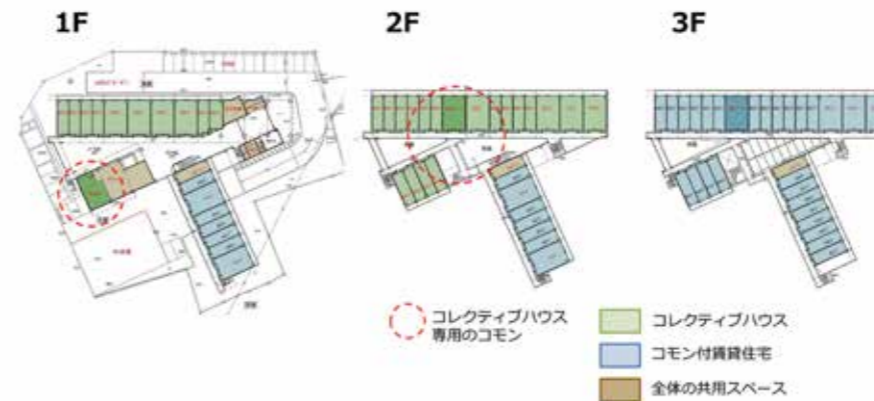
そしていよいよコレクティブハウス本町田の暮らしを考える

ワークショップが7月末から始まります。まずは10名ほどの居住希望者で始めることになりそうです。専用のFacebookページも開設しましたのでご覧ください。



<https://www.fb.com/HomachidaCohousingCommunity/>

今後、町田市を中心に暮らし方・生き方を考えるセミナーを連続開催していきます。ご興味のある方のご参加はもちろん、関心を持っていただけそうな周りの方々にもぜひご紹介ください。



コレクティブハウス専用のCOMMON
コレクティブハウス
COMMON付き賃貸住宅
全体の共用スペース

プロジェクト概要

所在地 東京都町田市本町田
交通 小田急小田原線「町田駅」バス6分徒歩3分
同駅徒歩約25分
JR横浜線「町田駅」徒歩約30分
規模 敷地面積：3,887.07㎡ (1,175.83坪)
延床面積：3,378.06㎡ (1,021.86坪)
構造規模 鉄筋コンクリート造、地下1階 地上3階建

住戸数(予定)

コレクティブハウス28戸 (25㎡×20戸、50㎡×8戸)
COMMON付き賃貸住宅41戸 (25㎡×34戸、50㎡×7戸)

コレクティブハウス賃料概算

25㎡ 5万～6万円台
50㎡ 9万～10万円台

COMMONスペース・共用部

コレクティブ専用部/COMMONキッチン、コレクティブ専用COMMONルーム、菜園、ゲストルーム(検討中)

全体共有部/COMMONダイニングリビング、COMMONランドリー、アトリウム、パティオ、倉庫、駐輪場、駐車場、エントランス部分フリースペース、大きなトイレなど

オープン 2020年3月(予定)
事業主 株式会社コプラス

家主：相互住宅株式会社
建築設計 一級建築士事務所株式会社アルコデザインスタジオ
コレクティブハウス企画コーディネート：
特定非営利活動法人コレクティブハウジング社

※毎週開催の説明会にご参加ください。

【お問い合わせ】

メール kyoju-ch@chc.or.jp
特定非営利活動法人コレクティブハウジング社
居住希望担当：狩野、矢田



6月23日、NPO法人コレクティブハウジング社第19期定期総会が開催されました。正会員17人（内委任状5人、正会員総数20名）の出席を得て、活発な意見や質問が飛び交うなか討議が行われ、すべての議案が承認されましたのでご報告します。

2018年度は、新たに京都府で子育て支援や女性サポートのためのコレクティブハウスの検討を行っており、セミナー2回とフォーラムを開催。また、東京都から「居住支援法人」の指定を受けて相談窓口を開設、コレクティブハウスにおけるセーフティネット形成のガイドラインをまとめるなど、「重層的住宅セーフティネット構築支援事業（平成30年度の国交省補助事業）」を行いました。

現状としては累積赤字を抱えていますが、2019年度は6年ぶりに新たなコレクティブハウスを作るプロジェクトが柱となり、好転していく予定です。

役員人事は昨年と同様ですが、今後は外部の有識者で構成するアドバイザーボードの招致を考えていきたいと思っております。

【事業報告】

■CH巣鴨

事業主との賃貸借契約を、入居当初は一年間定期賃貸借契約、その後普通賃貸借契約に。

退去した元居住者と継続して関わりを持ち続ける仕組みづくりを行っている。

■CH聖蹟

CHにおけるセーフティネット形成のための勉強会を開催し、ガイドラインを作成。

会計のキャッシュレス化の仕組みを推進中。

■CH大泉学園

空き室が3室となり、メンバーが少ない中での運営を模索中。

サブリースが残り6年となり、定期借家契約へと移行した。

■CH元総社

コミュニティ支援は停止中。今年度、コミュニティ維持のための提案を公社に行っていく予定。

■タウンコレクティブ

TC上北沢、TC椎名町の事業終了。

TC菊名は2020年度で終了予定。

TC南小岩は居住者募集を検討、TC新江古田のハウス運営は安定している。

■事務局

ホームページをリニューアルして2月に公開。

<https://chc.or.jp/>

【第20期の主な事業計画】

■コレクティブハウス本町田

JR・小田急町田駅から徒歩25分、バスの便もよい築26年の社員寮をリノベーションし、コレクティブハウス28戸とコミュニティ賃貸41戸を併設。事業主である株式会社コプラスと共同して2020年春オープン予定。

■令和元年度国交省重層的住宅セーフティネット構築支援事業

今年度の活動として、CH大泉学園とみなとやを事例に社会福祉法人つくりっこの家と協働して、障害のあるなしにかかわらず地域で暮らし続けるための居住支援のあり方をまとめていく予定です。（会員鈴木真理子）



関連TOPIC

NPO 法人リトルワングスが
国連ハビタットのアワードを受賞



コレクティブハウジング社の幹事・小山訓久氏が代表をつとめるNPO法人リトルワングスは、シングルマザー・シングルペアレントのサポートを行っており、活動は情報提供から心理ケア、就労支援、居住支援、子どもたちへの奨励金、交流会など多岐に渡っています。

リトルワングスが今年、住まいと人権に関する優れた取り組みに対して与えられる国際的な賞「ワールドハビタットアワード」を受賞されました。世界約50ヶ国・250の団体の中から選ばれ、日本の団体が受賞するのは16年ぶりだそうです。6月23日のCHC第19期定期総会場で、小山幹事から5月末に行われたナイロビでの授賞式の報告を行っていただき、トロフィーも拝見しました（上の写真の左側）。

受賞は、空き家や空室を活用して母子世帯に住まいを提供する事業の功績を称えたもの。行政と民間企業、空き家の持ち主を巻き込み、住まいの確保に悩む母子への支援を300件も実現した、リトルワングスのコーディネート力が高く評価されたものです。日本での活動が「国際的に汎用性のある仕組みになり得る」という小山幹事のことが印象的でした。（サポート会員1）

居住者☆通信

スウェーデン訪問記（後編）

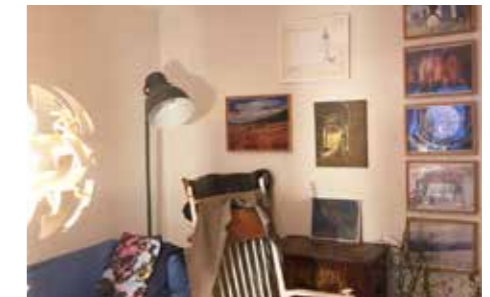
CH聖蹟の居住者Yさんが昨年の9月に訪問した、本場スウェーデンのコレクティブハウスの見学記の後編です。ストックホルム市内にある「フェルドクネッペン」と「スードラスタション」の2つのハウスを見学し、「CH聖蹟とは違うなあ」と思った3つのこと。前編ではコモンミールの実施方法の違いを取り上げました。後編は3つめの違い、居住者各個人のお部屋についてです。

※ ※

スウェーデンの賃貸事情の詳しいことはわかりませんが、住んでいる個人が思い思いにカスタマイズできるお部屋になっていました。

たとえば日本ではお風呂には湯舟があることが標準ですが、諸外国ではその標準も違い、シャワーのみということも思いいます。それは文化の違いだと思います。スウェーデンでは、湯舟に浸かることを好むかたもいらっしゃるようで、コレクティブハウスの共用として湯舟やサウナがありました。個人のお部屋についても、基本はシャワー設備のようですが、湯舟が欲しいという人には、設置できるように配管などは施されているということでした。

見学させてもらったお部屋の方は、湯舟を設置していたり、キッチンでは料理をしないので、コンロは取り外してしまい、眺めのよい台所にベッドを置いたり、個人の思い



通りの暮らしになるように、工夫ができるお部屋になっていました。

日本の賃貸住宅では、原状回復という考えが基本的にあるので、なかなか思い切った暮らしの工夫ができないことも多いです。コレクティブという多様性が詰まっている暮らしを考えると、個々のお部屋も多様性を受け入れられるというのも魅力的だな、と感じました。

※ ※



スウェーデンのコレクティブハウス情報はいかがでしたか？日本の暮らしとは前提が違うことも多々あり、なかなかそのまま仕組みを取り入れることはできないと思いますが、考え方や工夫の仕方を日本の

生活に合わせてながらアレンジしていくことはできるな、と感じています。スウェーデンのハウスはスウェーデンのハウスとして、日本のコレクティブハウスは日本のものとして受け入れ、暮らしを考えながら続けていけるといいな、と思います。（居住者Y）

CHCの活動（2019年5月～7月）

- 5/18 (土)、19 (日) 第5期「創造的参加の場コーディネーター養成講座」第3回
- 5/13 (月)、5/20 (月)、5/27 (月) 理事ミーティング
- 5/29 (水) 町田市市民活動サポートオフィス 訪問
- 5/30 (木) 町田プロジェクト定例設計打合せ（毎週木曜日）
- 6/1 (土)、6/2 (日) コレクティブハウス聖蹟・スガモフラットにて、コレクティブハウス本町田のプランニングシミュレーションワークショップ開催
- 6/2 (日) 第5期「創造的参加の場コーディネーター養成講座」第4回
- 6/3 (月) 6/12 (水) 6/17 (月) 理事ミーティング
- 6/6 (木) 町田プロジェクト定例設計打合せ（現地にて住戸調査）
- 6/6 (木) 東京都居住支援に係る補助事業説明会参加
- 6/10 (月) 町田プロジェクト設計打合せ
- 6/10 (月) 「東京に新たなコレクティブハウスをつくる会」第3回企画会議

- 6/11 (火) CH聖蹟、建物10年点検
- 6/13 (木) 町田プロジェクト定例設計打合せ
- 6/21 (木) 立教大学社会学部学生よりヒアリング
- 6/23 (日) 第19期CHC定期総会開催
- 6/24 (月) 東京都居住支援協議会定期総会出席
- 6/27 (木) 町田プロジェクト定例設計打合せ
- 6/27 (木) 「京都版コレクティブハウス」京都府・ホームズビーとのオンラインミーティング
- 6/29 (土) 6/30 (日) 第5期「創造的参加の場コーディネーター養成講座」補講
- 7/1 (月) 7/9 (火) 7/16 (火) 理事ミーティング
- 7/7 (日) 第5期「創造的参加の場コーディネーター養成講座」第5回
- 7/12 (金) 町田プロジェクト定例設計打合せ（概算見積検討）
- 7/14 (日) 15 (月祝) コレクティブキャンプ2019（CH居住者、居住希望者、CHC参加）
- 7/17 (水) 7/21 (日) 町田市にてセミナー